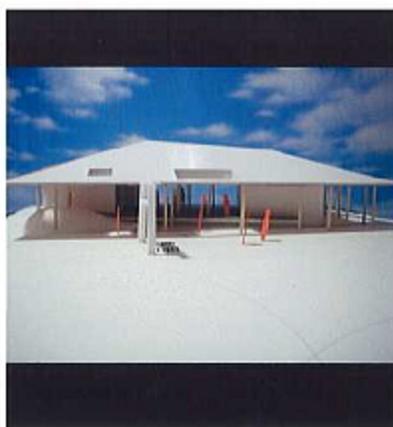
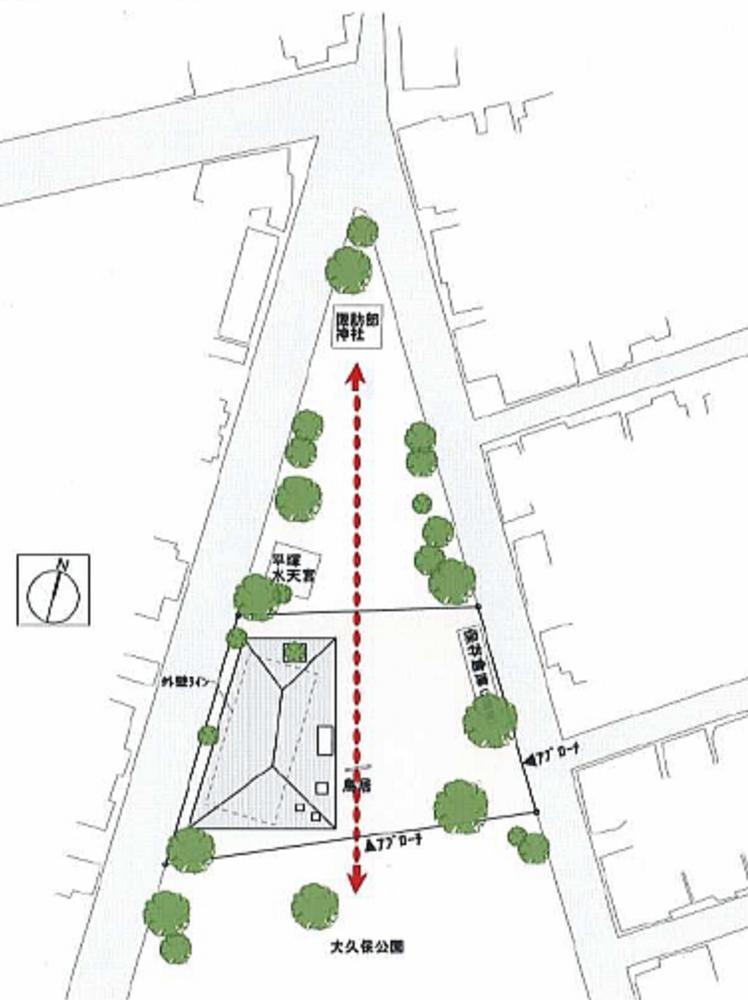


ひとつ屋根の下

一つの大きな屋根の下 町内会のみなさんが集える場を創りたい
 大きな屋根の大きな庇の下は もちつきや夏祭りなどの行事はもちろん
 散歩や買い物の途中など何げなく立ち寄り、佇むことで そこを通る人と会話が生まれ、
 地域のコミュニケーションが重なっていく・・・そんなキッカケとなる場を創りたい。
 そして、この歴史ある土地に未長く建ち続けるためにも、工業製品では無く、
 地域の職人で修理できる歴史を積み重ねた工法と材料で造りたい

配置図



県産材木の温もり

多目的ホールの天井は梁や垂木などの
 小屋組みを現しにすることで、
 木の持つ力強さと温もりを感じられる様になります。
 大きな庇の天井も県産材の杉を使い、
 庇の下も木で囲まれたような空間にします。

ある時は舞台にあるときはベンチに

タテヨコ45cm高さ40cmの木箱をたくさん作ります。
 それを並べれば舞台になり、
 積みあげれば階段舞台もできます。
 階段はベンチとして利用すれば使用頻度が上がり
 対費用効果が高く、倉庫スペースも節約できます。



ふすまや障子は機能的な可動間仕切り

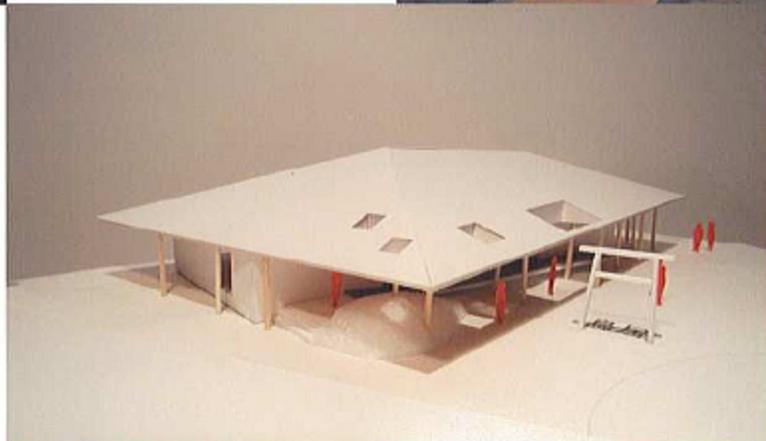
ふすまや障子は簡単に部屋を仕切ることができ
 取り外し容易な日本古来のとても機能的な素材です。
 昨今の住まいから消えつつあるこの素材を
 取って使う事で日本の住み方を受継ぐ事もできます。

歴史の継承

平塚市最初の公園であり、大久保家縁の大久保公園と
 諏訪部神社を繋ぐ参道に並行し軒先をそろえることで
 この場の由来に配慮し
 歴史を感懐するキッカケにします。

町内会館は防災拠点

いざという時この町内会館は避難場所になります。
 地震に強い構造にする為、大空間の多目的ホールの
 両側に各部を配置することで、
 必要十分な耐力量をバランス良く配置できました。



計画概要

面積表

建築面積	289.43㎡ (87.6坪)
床面積 (部屋内面積)	182.18㎡ (55.1坪)
構造	木造軸組み工法平屋建て

予算概算配分表(税込)

A. 既存建物解体費(約88.0坪)	約 400万円
B. 建築工事費(設備含む)	約 3,050万円
C. 外構工事費	約 100万円
D. 設計監理報酬等	約 400万円
合計	約 4,000万円

